

四日市市GIGAスクール構想

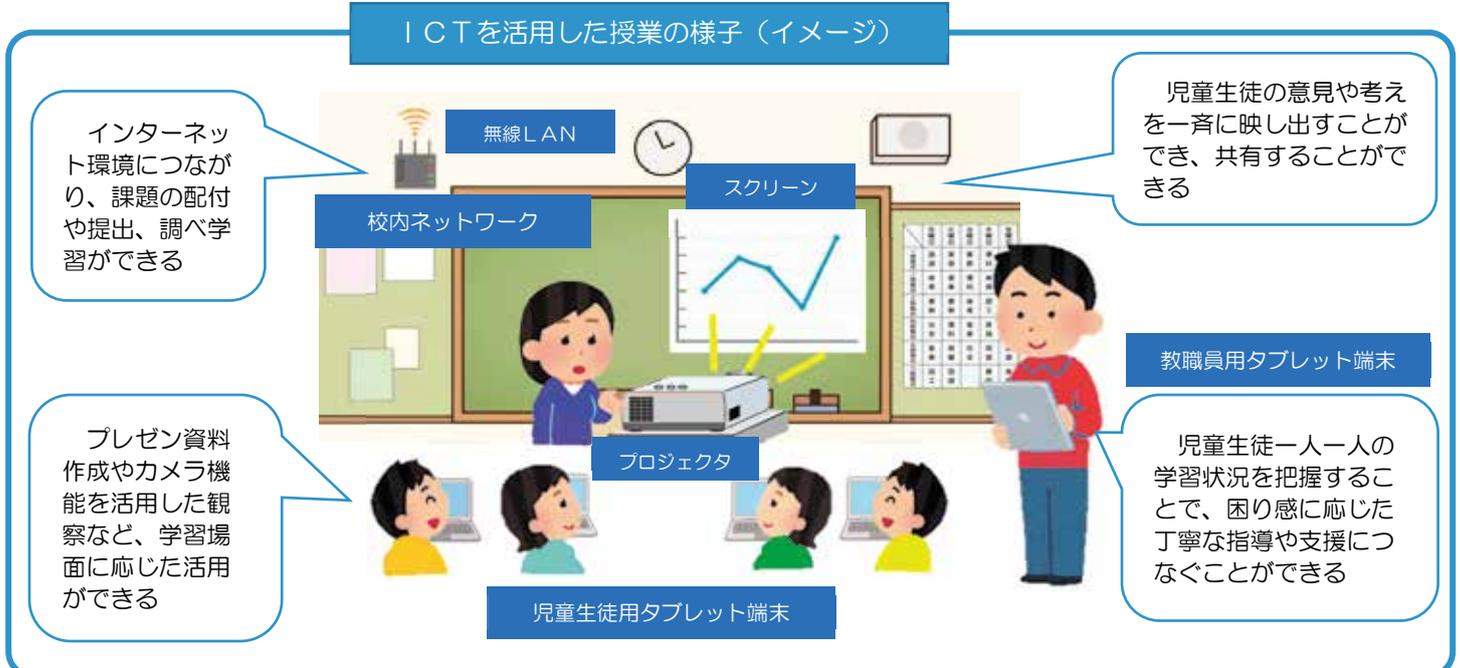


四日市市GIGAスクール構想では、これからの予測困難な時代を生き、「夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども」を育てるため、「情報活用能力」を基盤として、生涯にわたって自ら学び続け、他者と協働して未知の課題を解決できる基本的な資質・能力を育てていきます。

令和の新時代を生きる子どもたちの未来を見据え、1人1台学習者用タブレット端末と小中学校の高速大容量のインターネット環境を一体的に整備し、ICTとこれまでの教育で培った教育をベストミックスさせることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践により、子どもたちに必要な力を育てていきます。

◎ ICT活用による授業改善を通じた学力向上

ICTを活用した授業の様子（イメージ）



参考 GIGAスクール構想とは…令和元年12月文部科学省より

「Global and Innovation Gateway for All」の略で Society5.0 時代に生きる子どもたちの未来を見据え、義務教育課程1人1台分の端末(PCやタブレット)及び市立学校の高速大容量の通信ネットワーク(校内無線LAN)を一体的に整備することで、誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現していこうとする取組です。

GIGAスクール構想で学びのスタイルを変える

ポイント1 学習者用タブレット端末を「学びの文房具」に

鉛筆や消しゴム、辞書と同じように、“調べる”“まとめる”“発表する”“文書を受け取る・提出する”など、必要な場面で文房具の1つとしてタブレット端末を使いこなしながら学習することで、子どもの学びを深めます。

ポイント2 ICTと紙のハイブリッドで、わかりやすい授業に

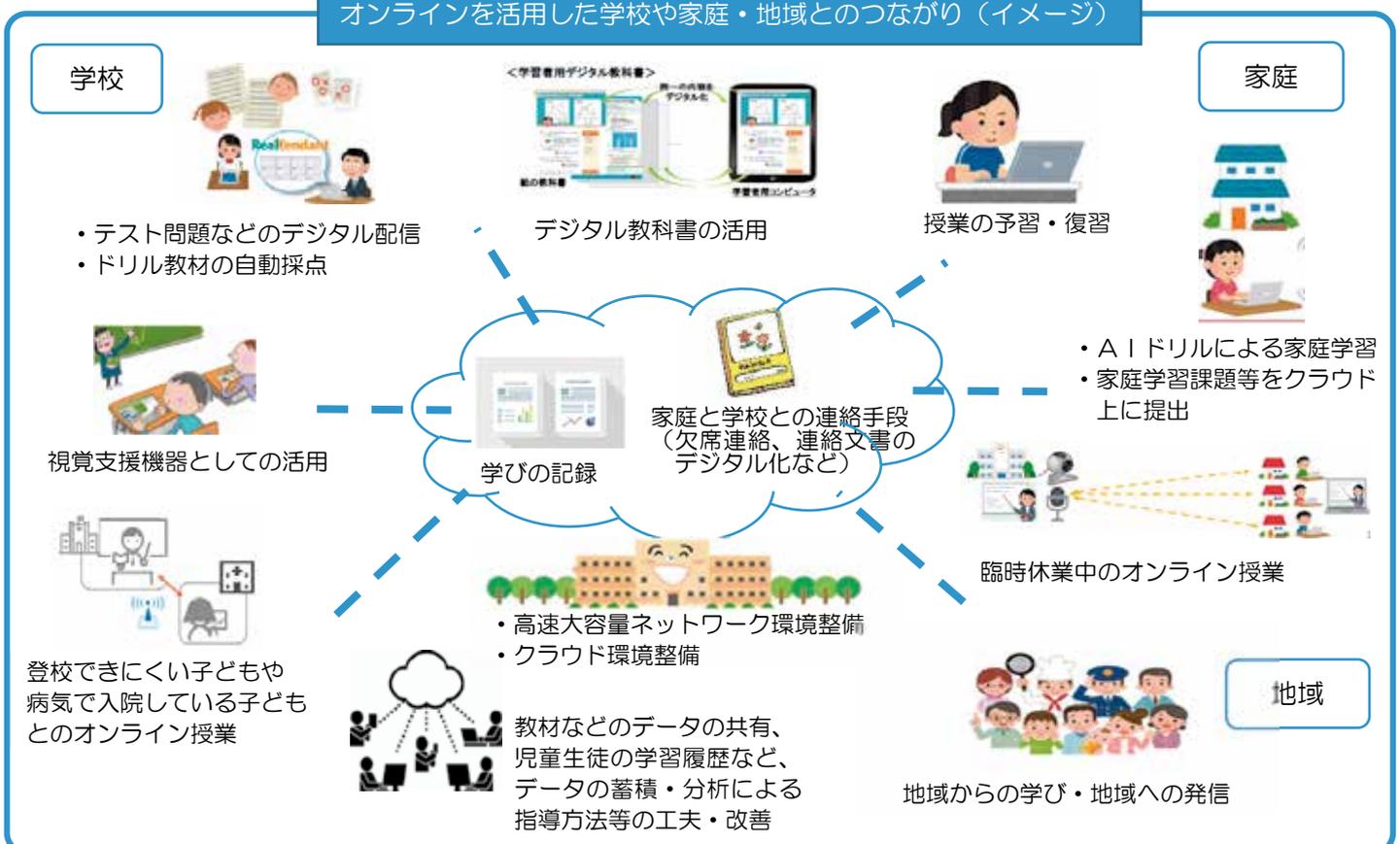
これまで活用していた教科書やノート、プリントに加え、プロジェクターを用いて写真や動画を提示したり、友達の考えや意見を瞬時に映し出したりすることで、より効果的でわかりやすい授業を進めます。

ポイント3 学校と家庭との連続的な（シームレス）学びで学習習慣を定着

教科書と同じように毎日、家庭に持ち帰ることにより、学校で学んだこと（復習）やこれから学ぶこと（予習）を確認したり、AIドリルを活用したりすることで、児童生徒一人一人に応じた家庭学習を進め、その定着を図ります。

◎オンラインを活用した学校や家庭・地域とのデジタル連携

オンラインを活用した学校や家庭・地域とのつながり（イメージ）



ICTを活用した四日市市の新しい教育

個別最適な学び

児童生徒一人一人がタブレット端末を「文房具」のように使いこなしながら、子どもたちが生涯にわたって学び続けようとする意欲や確かな学力、豊かな創造性を育みます。



一人で学習を進める

家庭学習による授業の予習・復習やAIドリルなどを活用し、学習の基礎・基本の定着を図ります。



使いたいときに使う

知りたいことがあれば、タブレット端末を活用して瞬時に調べることができるなど、児童生徒自身が課題に合わせて学習を進める力を育成します。



場面に合わせて使う

カメラ機能やプレゼンソフト、文書作成ソフトなど、自分の課題に合わせたアプリやソフトを活用するなど、適切な学び方を身に付けます。

個別最

学習意欲
言語能力
問題発見・問題
情報活用

協働的



具体的な取組

すぐにもどどの教科でも文房具のように使えることを実感する

- ①インターネットを活用した調べ学習
- ②文章、プレゼンテーション資料の作成
- ③AIドリルなどを活用した個別学習
- ④毎朝の健康チェック
- ⑤録画機能を活用した自主学习
- ⑥臨時休校中のオンライン授業



学びを深める授業
資質・能力を確か

- ①一斉学習
・教員による教
・児童生徒の夕
- ②個別学習
・思考ツールに
・授業の振り返
- ③協働学習
・タブレットを
・他校との遠隔

タブレットやICT機器を用途に応じて適切に使うための能力を身に付ける段階

タブレットやICT
かした授業づくりを
効果を高める段階

協働的な学び

瞬時に自分の考えを発信したり友だちの考えを共有したりしながら、多様な価値観や考えに触れることで、協働しながら問題発見や問題解決に挑む資質・能力を育みます。

適な学び

仲間とつながる

さまざまな教科や学校での活動において、思考ツールで自分の考えを整理したり、仲間と意見や考え、動きを共有したりしながら、問題発見、問題解決する力を育成します。



の向上
の育成
解決能力の育成
能力の育成

地域とつながる、世界とつながる

オンラインで地域の方と話をしたり、プロの話を聞いたりしながら、児童生徒のキャリア形成を図ります。さらに、自分たちの地域を超えて、日本全国、世界の人々とつながることで、さらに学びを深めます。



な学び

いつでもどこでも授業ができる

長期にわたる自宅学習時には、自主学習に加え、オンライン会議システムを活用したオンライン授業を実施します。



をとおして、
にする

各教科の学びをつなぎ、一人一人の夢
や志の実現に生かす

材の提示
タブレット画面一斉投映

よる考えの整理や分析
りや復習問題

活用した意見交流・発表
授業による学習

機器の能力や特徴を活
通じて、教育・学習

- ①オンライン社会見学、オンライン職場体験
- ②英語による地域への情報発信
- ③防災アプリを活用した学習
- ④国際交流や他地域との交流



タブレットやICT機器を主体的に活用して、教科の学びを人生の充実やSDGsの視点を生かして社会課題の解決に応用できる段階